

5月の行事報告

『進級会・歓迎会』

そら組による始まりの言葉とうたで進級会・歓迎会が始まりました。

進級会では新しいクラスになったことをみんなで見たい、こどもたちもなんだかワクワクしている様子です。各クラスで花の種をもらったので、大切に育てていきたいと思います。どんな花が咲くか楽しみです。

歓迎会ではそら組が新しい友だちにペンダントのプレゼントをしました。少し緊張した様子の子もいましたが、ニコリ笑顔になっていました。

—進級会—



新しいクラス  
楽しみだね

—歓迎会—



これからどうぞ  
よろしくね

5月の予定

- 12日(水) 避難訓練
- 21日(金) 誕生会
- 29日(土) 運動会(にじ~そら組)

6月の予定

- 2日~10日 個別懇談
- 4日(金) 避難訓練
- 17日(木) 歯科検診
- 18日(金) 誕生会

あすなろ オリンピック ~今月のベストショット~

おいしいね (離乳食)

触ってみたよ (たけのこ)

みつけた (かくれんぼ)

はな組

ゆき組

つき組



ほし組 (れんげ)

事務室



すごいでしょ (カメのリズム)

大人も楽しみ (手作りおやつ)

令和3年5月6日発行

社会福祉法人岡山こども協会 あすなろ保育園  
〒709-0802  
岡山県赤磐市桜が丘西3-14-19  
TEL (086) 955-5665



QRコードもご利用ください。

<https://asunaro.okayamakodomokyoukai.jp>

検索

面白発見!

新年度がスタートし、1か月が経ちました。環境の変化、初めての場所での不安から涙が出る子もいましたが、少しずつ慣れてきて笑顔で過ごすことが出来るようになっていきます。

先日、にじ組(2歳児)のこどもたちと給食室の手伝いでグリーンピースのさや剥きをしました。さやを剥くと中から緑色のコロコロしたグリーンピースがでてきて「うわ!」「グリーンピースあった」と大喜びすると同時に、転がっていかないように真剣な表情でボールの中に入れていました。後日、西3丁目の公園へ散歩に行くと「グリーンピースがある」「見て、グリーンピース」とこどもたちが木を指さしながら集まっていたのです。見に行ってみるとそこには小さな梅の実がありました(グリーンピースより大きいけど緑色でコロコロしている!)。そして、その梅の木のすぐ下にはカラスノエンドウがあり「あ、これは?」と保育者が言ってみると「ここにもグリーンピースあった」と大興奮でした(グリーンピースより小さいけど見た目は一緒!)。給食室の手伝いからつながった、面白発見でした。

吸収力のすごいこどもたちと一緒に、これからも実際にいろいろなものを見て・触れて・感じる経験をしっかりしていこうと思います。

ちなみに…散歩から帰る前にグリーンピースではなくて梅とカラスノエンドウだと修正した保育者でした。

にじ組 山本 晴香



つばきコース



工事現場を見ていた時のこと。

Aさん「いつまで保育園壊すのかな?」

Bさん「ほたちの保育園なのにね」

新園舎が建ち始めていますが、AさんとBさんにとっては、まだ壊していると感じたようです。感じ方はそれぞれだと思いました。二つがどの段階で保育園ができたと感じるのか楽しみです。

4歳児 ほし組(れんげ)

# 生活 そら組

自然との関わり・  
生命尊重



—子どもの姿—

年長児として園のために何ができるか話し合い、うさぎの世話をグループ活動で取り入れています。保育者が声をかけるよりも先に「いつする？」と子どもたちから発信しています。話し合ってからその姿だなと感じます。「(小屋に)入るよ」「お腹すいたね」と声をかけながら、自分たちより小さな命に優しく関わる子どもたちです。



—保育者の思い—

そら組の仕事はどうしてするのか考えながら、子どもたちと生活を作っています。その中で動植物との関わりを通し、生命の尊さに気付いて欲しいです。

エサをあげないとお腹が空くことから、食べることの必要さを知り、食べ物大切にできる力にも繋がればと願っています。

# あそび ほし組(たんぽぽ)

協同性



—子どもの姿—

いろいろな場所や玩具を使って好きなあそびを自ら見つけ、友だちに「〇〇しよう」「△△してみたらどうかな？」などと言いつつ合いながら一緒に遊んでいます。保育者が援助しなくても、子ども同士であそびを展開することができています。

—保育者の思い—

保育者があそびを提案するばかりではなく、子どもたちからの意見を取り入れて一緒にあそびを展開しています。また、そっと見守ることも大切にし、子ども同士の関わりを深めるようにしています。

# 食事 にし組

自立心



—子どもの姿—

個々に合わせて下持ちや三指持ちでスプーンを持ち食事をしています。なかなか上手くすくうことができない時は、顔を近づけたり、お皿を傾けてみたりしながら、食べることに一生懸命になっている子どもたちです。

—保育者の思い—

繰り返し正しい持ち方を伝えることで、持ち方のコツが身に付けられるようにします。難しい時には手を添えながら一緒にしています。

※ ←この部分には、幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿を載せています。

10の姿とは…①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現 です。

# 工事現場の今

～新園舎ができるまでの道のり～

4月の始め、基礎部分にコンクリートが流された状態でしたが、この1か月であつという間に骨組みが出来上がってきています。クレーン車で空を舞って運ばれる鉄骨。ピタッと決められた場所にいく様子をワクワクしながら見えています。



次の園舎はこんな形になるのか～。完成が楽しみです！

# 10+個でも楽しめる

## お家でできる「たんぽぽ」

万能！洗濯ばさみで遊ぼう！

- ◎いろいろなもの(紐、ティッシュの箱や薄めの雑誌、ハンガーなど)につける
- ◎ビー玉転がしのコースづくりに使う



# 意外と知らない

## 保育園の裏側



1/15品(1/15)

子どもたちが使っている午睡用の布団には1人ひとりの名前がついています。実は、あの布は職員が手縫いでつけています！布団の入れ替え時期にはみんなで千々。裁縫が苦手な人も千々。「あれ？なんだか縫い目が大きい…」と許しててください。「ぐっすり眠れるといいな」と、思いはこもっています！